

東海化学工業会セミナー

2016年度のセミナーは終了いたしました。多くのご参加ありがとうございました。

その時々タイムリーなテーマを取り上げて、これに精通された複数の講師(4～5名)をお招きして、講演およびディスカッションを実施しています。

Word pdf

2016年度案内(申込)



平成28年度東海化学工業会セミナーのお知らせ

「水素エネルギー社会の実現に向けて」

主催 東海化学工業会

共催 日本化学会東海支部、化学工学会東海支部、電気化学会東海支部、日本分析学会中部支部、高分子学会東海支部、日本油化学会東海支部、有機合成化学協会東海支部、石油学会東海支部、色材協会中部支部、日本原子力学会中部支部、日本接着学会中部支部、表面技術協会中部支部、日本レオロジー学会中部支部、日本セラミックス協会東海支部

協賛 中部科学技術センター、名古屋産業振興公社、愛知工研協会

我が国は、石油、天然ガス等化石燃料の大半を輸入に依存しており、コスト/環境面で大きな社会問題となっています。このため、無尽蔵に存在しクリーンな水素エネルギー活用がより一層求められています。この分野の第一線でご活躍中の研究者をお招きして、水素に対する取り組みをご紹介します。

日時 平成28年11月25日(金) 13:00～17:00

場所 今池ガスビル7階ダイヤモンドルーム(旧B会議室)(名古屋市千種区今池一丁目8-8)
TEL: 052-732-3211

交通 地下鉄東山線・桜通線「今池駅」10番出口と直結

プログラム

13:00～13:05 開会あいさつ 東海化学工業会 会長

13:05～13:55 『水素エネルギーがもたらす低炭素社会』
ファインセラミックスセンター(JFCC)
材料技術研究所 機能性材料グループ 主任研究員 永野 孝幸 氏

14:00～14:50 『家庭用(エネファーム)/業務用燃料電池の最新状況と今後の動向』
東邦ガス(株) 技術研究所 燃料電池技術グループ総括 岸 英順 氏

- 14:50～15:10** 休 憩
- 15:10～16:00** 『燃料電池及び燃料電池自動車(FCV)の現状と課題』
(株) 豊田中央研究所 環境・エネルギー部
燃料電池研究室長 朝岡 賢彦 氏
- 16:05～16:55** 『人工光合成による水素と有用化学品の製造』
国立研究開発法人 産業技術総合研究所 (産総研)
太陽光発電研究センター 首席研究員 佐山 和弘 氏
- 16:55～17:00** 閉会あいさつ 東海化学工業会 副会長

参加費 会員及び共催・協賛団体会員（会社関係）5,000 円、（大学・官公庁）3,000 円
非会員 7,000 円、学生 1,000 円

定員 70 名（定員になり次第、締め切らせていただきます。）

申込方法 下記、申込み用専用Web ページよりお申込みください。
URL: <http://www.c-goudou.org/enquete/cgi-bin/form.cgi?id=049>
Web からお申込みできない場合、本用紙を利用してFax または郵送にてお申込みください。
〒460-0011 名古屋市中区大須一丁目35-18 一光大須ビル 中部科学技術センター内
東海化学工業会 TEL:052-231-3070 FAX:052-204-1469

送金方法 参加費は、下記のいずれかで「東海化学工業会」へお支払いください。（①～③は11/11迄）。

- ① 現金書留
- ② 銀行振込 [三菱東京UFJ 銀行 名古屋営業部 (普) 662-250]
- ③ 郵便振替 [00810-3-11433]
- ④ 当日受付時

東海化学工業会セミナー「水素社会の実現に向けて」（平成28年11月25日）参加申込書

平成28年 月 日

勤務先	会員(会社関係)、会員(大学・官公庁)		
所属部署	[共催・協賛団体名:]		
氏名	非会員、学生 [紹介者名:]		
所在地	〒		
連絡先	TEL () — FAX () — E-mail		
支払方法	現金書留 銀行振込 郵便振替 /送金日 (月 日頃) 当日受付時		